

外国法人等による森林取得に関する調査について

外国法人等による森林取得の動向を把握するため、農林水産省において、平成22年以降、毎年、取得事例の調査(平成18年以降の事例を対象)を継続的に実施。

1 調査方法

- 森林法に基づく森林の土地の所有者となった者の届出、国土利用計画法に基づく届出など、行政が保有する情報を活用して、都道府県を通じて調査。

2 令和6年調査結果

- 令和6年の取得面積は382ha(全国の私有林面積(1,431万ha)の0.003%)で、平成18年からの累計取得面積は10,396ha(同0.07%)

※なお、外国法人等が取得した森林において、取水や地下水の採取を目的とした開発等の事例はこれまで報告されていない。

(1) 居住地が海外にある外国法人又は外国人と思われる者による森林取得の事例

- 令和6年1月～12月における取得事例： 48件、171ha ※H18～R6の累計は415件、3,044ha
- 都道府県別では北海道が36件、162haで最多。このほか、岩手県、栃木県、石川県、長野県、静岡県、三重県、大阪府、鳥取県、大分県、鹿児島県で取得事例あり。

(2) 国内の外資系企業と思われる者※による森林取得の事例

- 令和6年1月～12月における取得事例： 37件、211ha ※H18～R6の累計は379件、7,352ha

※「外資系企業」は、国外居住者若しくは外国法人による出資比率又は国外居住者の役員の比率が過半数を占める法人を指す。

3 取引年ごとの事例件数と面積

※ 各年の調査以降に確認された事例を含む。

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	累計
件数(件)	3	10	12	6	20	16	16	21	31	34	59	101	89	74	51	49	47	70	85	794
うち 2(1)	3	8	12	6	15	14	9	14	16	18	33	49	40	33	16	22	19	40	48	415
面積(ha)	25	169	94	362	442	187	179	712	297	710	1,789	1,280	900	669	514	1,061	206	419	382	10,396
うち 2(1)	25	87	94	362	56	157	16	194	176	179	203	161	435	220	29	297	48	135	171	3,044